

Vol.46 特集：第19回JSPE年次総会

6月8日、今年も東京グランドホテルにおいて会員総会、特別CPDセミナーおよび懇親会を開催しました。総会にはNSPE会長であるMichael Aitken氏、JABEE国際委員長である本城先生他来賓の方々の臨席も賜り、活発な意見交換が行われました。また、前日の6月7日には、後述するJSPE-NSPE合同会議も実施しました。

第1部 会員総会

役員改選、定款一部改正、活動方針、活動計画が承認されました。

会員総会には正会員29名が出席し、総会成立（正会員総数183名/定足数61名に対し、出席者29名 議決権行使22名 表決委任15名 計66名を確保）を確認した後、2018年度活動結果・決算(1号議案)、役員改選(2号議案)、定款一部改正(3号議案)および2019年度活動計画・予算案(4号議案)について審議が行われました。また会員総会の模様はインターネット中継により在宅会員5名にも配信されました。



NSPE Aitken 会長のご祝辞



2018年総括・2019年計画に対する活発な質疑



森山新会長による2019年度活動方針の説明

2019 JSPE Annual Assembly 議案書 p.13

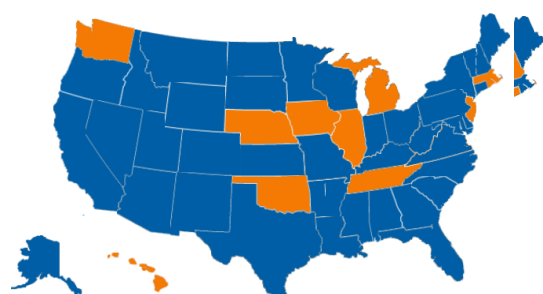
2019年度 活動方針案

エンジニアと社会のネットワーク構築
Build Community and Connect with Public

- 会内情報資産を活用した対外発信の推進
- CPDセミナーを通じた会員交流の継続
- 会員サービスの向上
- 活動ポートフォリオの整理(継続)

JSPE19-014 Jun 08 2019 © JSPE 34

総会は NSPE 会長の Aitken 氏の祝辞とショートスピーチから開始し、一昔前のチャレンジャー号の爆発から最近のコロラド川での原油流出といった痛ましい事故を防止するためには、PE のライセンス制度を維持していくことが重要であること、ビジネス拡大の視点からはライセンスが不要とする活動（thread）に対して、NSPE はで公共の安全や福祉を守るために対応を進めており、2018 年には 2/3 以上の州で thread が見られていたのが、最近ではかなり少なくなったと説明がありました。



■ Active Threats Reported
■ Not Currently Active or No Threats Reported
■ No Threats Currently Reported

2018 年 6 月（左）と 2019 年 6 月（右）での PE license への thread が発生している州の比較

総会の議案については、2018 年度活動結果・決算について、スローガンに掲げた「技術分野をまたぐ、つながり」に対する振り返り、JSPE の 4 ミッション（海外に通用するエンジニアの育成、社会への発信、社会への貢献、会員間の交流）に対する活動確認、JSPE の対外アピールを行った 2 大学での内容確認、約 800 万円の繰越金の用途、などの質疑応答が会員との間で行われた後、1 号議案は承認されました。

2019-20 年度の役員選任は、理事 10 名、監事 2 名の計 12 名（2018 年度からの継続 7 名、新任 5 名）が選任され、2019 年度の活動内容についての質疑応答が会員との間で行われた後、2 号議案は承認されました。

JSPE 事務所をシェアオフィスに移転したことに伴う定款一部改正は、特に質疑応答なく承認されました。

2019 年度活動計画・予算案について、森山新会長より「エンジニアと社会のネットワーク構築・Build Community and Connect with Public」をスローガンとした次の骨子と活動方針を説明しました。

- ① 会内情報資産を活用した対外発信の推進
- ② CPDセミナーを通じた会員交流の継続
- ③ 会員サービスの向上
- ④ 活動ポートフォリオの整理（継続）

その他、2019年度の活動予算案、活動計画案、年間行事予定について説明を行い、新規取り組みとして次の4点を説明しました。

- ・JSPEメール大喜利（仮称）
- ・PE/FE 受験登録相談会の補強
- ・シニア会員制度の検討
- ・出版企画への参画の検討

これに対し、新規取り組みに対する会員からの意見や、対外発信の強化や、会員間交流の機会増加についての質疑応答が会員との間で行われた後、4 号議案は承認されました。

FY2019-20 JSPE 役員一覧

			
<p>森山 亮【埼玉】 会長 Ryo MORIYAMA President PE (Chemical, OR)</p>	<p>小口 力【兵庫】 副会長 会計部会長 Tsutomu KOGUCHI Vice-President Accounting Manager PE (Mechanical, OR)</p>	<p>西久保 東功【滋賀】 副会長 広報・企画部会長 Tokoh NISHIKUBO Vice-President Public & Planing Manager PE (Electrical, DE)</p>	<p>川瀬 達郎【東京】 事務局長 Tatsuo KAWASE Ecretariat Manager PE (Mechanical, OR)</p>
			
<p>森口 智規【京都】 会員部会長 Toshiki MORIGUCHI Membership Manager PE (Mechanical, WA)</p>	<p>義本 正実【千葉】 渉外部会長 新任 Masami YOSHIMOTO External Affairs Manager PE (Civil, OR)</p>	<p>太田 量介【東京】 教育部会長 新任 Ryosuke OHTA Education Manager PE (Civil, KY)</p>	<p>稲葉 光亮【神奈川】 教育部会 Kousuke INABA Director PE (Chemical, KY&TX)</p>
			
<p>奥野 隆一【神奈川】 会計部会 新任 Ryuichi OKUNO Director PE (Mechanical, OR)</p>	<p>藤村 宜孝【滋賀】 広報・会員部会 新任 Noritaka FUJIMURA Director PE (Mechanical, DE)</p>	<p>植村 大輔【東京】 監事 Daisuke UEMURA Auditor PE (Civil, OR)</p>	<p>土屋 雅彦【千葉】 監事 新任 Masahiko TSUCHIYA Auditor PE (Mechanical, OR)</p>

総会の場で頂いたご意見等を踏まえ、役員一同従事して参りますので、会員各位のご意見およびご参画を引き続き宜しくお願いいたします。

なお、会員総会議案書、議事録、NSPE 会長のプレゼン資料などは JSPE ウェブサイトの会員ページにログイン後、“理事会・総会議事録”タブよりご覧頂けます。臨席頂いた NSPE 会長への説明用として議案書の英訳版も作成いたしました。

第 2 部 特別 CPD セミナー

会員総会に引続く特別 CPD セミナーとして、金沢工業大学の夏目准教授より「Japanese System of Engineer and Engineering Ethics: In Relation to the PE System of the United States (日本の技術者制度と技術者倫理：米国 PE 制度との関係において)」について講演いただきました。

今回は、第二次世界大戦前から現在に至るまでの時間の流れにおいて、日本でのエンジニアリング制度が次の 3 段階を経て変化してきたことを説明いただきました。

- ① 第 1 期 (1938 年) : 土木学会は、活動が学術的ではあるが産業界に寄与していないと気づき、産業界のエンジニア向けに Code of Ethics を発行
- ② 第 2 期 (1951-61 年) : 日本技術士会が CE (consulting Engineers) 制度を手本として高級技術者の概念を制定
- ③ 第 3 期 (1990 年代後半) : 米国の ABET 制度とのエンジニア教育に関する相互認証を目的とした JABEE の発足、日本での PE 制度を目指した技術士制度の制定と改正



なかでも、1957 年の平山復二郎の国会答弁の一節「日本では医者や弁護士などのように、一流技術者としての社会的地位というものがない。技術者の成功者という、一流の技術者になるというのではなく、次官、長官、社長、重役になることを指す。技術を捨てるというと語弊があるが、非常に遺憾な点である」は非常に考えさせられるものがありました。現在も、マネージャにならないと出世できない、しにくいという傾向が残っており、日本でのエンジニアの地位向上を目指す JSPE としても考えさせられる内容でした。また、会員の関心が高い大学教育の現場・状況については、活発な質疑応答が行われました。

第 3 部 懇親会

特別 CPD セミナーに引続く懇親会は、第一部から通じて参加いただいた、NSPE エイトキン会長ご夫妻、JABEE 岸本理事、SAME エリック様、および特別セミナーをご講演下さった夏目先生にも交じって頂き、森口理事の司会のもと、終始和やかな雰囲気のもと約 2 時間にわたって行われました。

また、懇親会の中で、2018 年度表彰会員の紹介



(下記)、2018 年度をもって退任される役員 4 名 (川村氏、阪井氏、横山氏、竹政氏) から退任挨拶がありました。表彰会員及び退任役員へはそれぞれ感謝状が授与されました。



横山理事の退任挨拶



竹政監事の退任挨拶



阪井副会長の退任挨拶



川村会長の退任挨拶

2018 年度 表彰会員

山口 智史 氏 (PEN-0161)	「鬼金セミナーの運営協力」
山村 佳輝 氏 (PE-0079)	「関東施設見学会の企画」



懇親会後の集合写真

(理事・副会長 西久保東功)